



2027年 4月入学

早稲田大学 創造理工学部  
早稲田建築 A0 入試  
(創成入試)  
入学試験要項

出 願 期 間	2026年9月1日(火)～9月8日(火)【消印有効】
第 一 次 選 考 合 格 発 表	2026年10月 6日(火)
第二次選考(筆記試験・面接)	2026年10月17日(土)
最 終 合 格 発 表	2026年11月 3日(火)

この入学試験要項には早稲田大学創造理工学部建築学科が2026年に実施する「早稲田建築 A0 入試(創成入試)」の出願から入学手続までの事項が記載してあります。出願にあたっては熟読の上、間違いのないよう十分に注意してください。

入学試験の実施内容(出願期間・試験日程・実施方法・試験内容・合格者発表日など)に変更が生じる場合があります。その際は、理工学術院 Web サイトにてお知らせいたしますので、随時確認するようにしてください。

なお出願開始後に何らかの変更が生じた場合は、当該志願者に対してEメールで連絡することがありますので、出願後は随時メールも確認するようにしてください。

① 出願資格および入試日程を確認し、出願書類を用意する 参照：P3～9, P14



② 入学検定料（第一次選考）を支払う 参照：P9～12



③ 出願書類を簡易書留郵便にて送付する（締切日消印有効） 参照：P. 4



④ 受験票を受け取る（メール送付） 参照：P. 13



⑤ 第一次選考（書類選考）合格発表 参照：P. 19



⑥ 入学検定料（第二次選考）を支払う 参照：P. 9～12



⑦ 自己PR資料の作成 参照：P. 15



⑧ 第二次選考（筆記試験・面接） 参照：P. 15～19



⑨ 最終合格者発表 参照：P. 19



⑩ 登録料および学費・諸会費（春学期分）の納入 参照：P. 20～22



⑪ 入学手続情報のWeb入力および入学手続書類の提出 参照：P. 20



⑫ 入学

# 目 次

1. 募集人員・入学時期	3
2. 出願資格	3
3. 出願手続	4
(1) 出願期間	4
(2) 出願方法	4
(3) 出願書類	4
(4) 入学検定料	9
(5) 受験票の送付	13
(6) 出願上の注意	13
4. 出願書類記入上の注意	14
(1) 志願者自己報告書	14
(2) 活動実績報告書	14
5. 選考	15
6. 合格者発表	19
7. 入学手続	20
8. 奨学金	21
9. 登録料・学費・諸会費	22
10. 外国学生（外国籍）の方へ	23
・高等学校等コード表	別紙*

\*別紙書類は理工学術院 Web サイトよりダウンロードしてください。

[https://www.waseda.jp/fsci/admissions\\_us/application/](https://www.waseda.jp/fsci/admissions_us/application/)

## 求める学生像

わたしたちの暮らす現代の日本は、地震・台風・大雪などの厳しい自然条件に加え、地球環境問題、少子高齢化、あらゆる分野での国際化などに直面し、安全で快適な生活のために、国内はもとより世界中のそれぞれの地域に根ざした建築や都市のあり方が問われ、多くの国際的な貢献のできる建築の専門家が必要とされている。

建築学科では、確かな基礎学力を土台として、建築を通じた社会貢献を志す学生を受け入れる。多様な自然条件や社会の変化に対応できる安全で快適な空間を創造するためには、高度な専門知識の習得に加え、それらを統合して形にする豊かな創造性が必要となる。さらに、国際的なプロジェクトや地域の課題解決において、中心となってチームを率先し、周囲と切磋琢磨しながら成果を最大化できる指導力と活発な行動力を備えた人物を、次代を担う建築の専門家候補として期待している。

# 1. 募集人員・入学時期

## (1) 募集人員

創造理工学部建築学科1年生を約25名(※)募集します。

※募集人員は目標数であり、試験結果により合格者数は増減することがあります。

## (2) 入学時期

2027年4月1日

# 2. 出願資格

出願する者は、次の(1)～(3)のすべてに該当していなければなりません。

(1) 創造理工学部建築学科を第一志望とする者

(2) 履修科目について、次の基準を満たす者

数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bを履修済あるいは履修中であり、かつ理科の合計取得済単位あるいは取得見込単位数が10単位以上であること

※理科については、科目を問わない

※ただし、外国の高等学校に在学したことのある、あるいは高等学校等の独自のカリキュラムにおいて数学・理科に相当する内容を履修している者は、出願時に「履修科目の振り替え表」/「履修内容確認表」を提出すること。(詳細は別紙「履修科目の振り替え表/履修内容確認表」を参照)

(3) 次のいずれかに該当する者(本学の一般選抜出願資格を満たす者)

- ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者、または2027年3月31日までに卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2027年3月31日までに修了見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、または2027年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2027年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤ 文部科学大臣の指定した者
- ⑥ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験(旧規程による大学入学資格検定を含む)に合格した者、または2027年3月31日までに合格見込みの者で2027年3月31日までに18歳に達する者
- ⑦ 高等学校卒業程度認定審査規則(令和4年文部科学省令第18号)による高等学校卒業程度認定審査に合格した者
- ⑧ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑨ その他当学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で2027年3月31日までに18歳に達する者

※出願資格(3)において、出願資格を満たしているかわからない場合は、出願に先立ち

2026年8月28日(金)までに理工センター入試・広報オフィス早稲田建築A0入試担当(E-mail : [fse-undergraduate@list.waseda.jp](mailto:fse-undergraduate@list.waseda.jp))にお問合せください。

※出願時に、本入試要項記載の出願資格を満たすために大学入学資格取得見込の証明書を提出された方につきましては、入学手続き時に、その資格取得を証明する書類を提出してください。入学試験に合格されても、入学までにその資格取得の証明書を提出できない(大学入学資格を満たすことができない)場合は、入学を認められませんので注意してください。

※障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、

2026年8月28日(金)までに必ず理工センター入試・広報オフィス早稲田建築A0入試担当(E-mail : [fse-undergraduate@list.waseda.jp](mailto:fse-undergraduate@list.waseda.jp))にお問合せください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかにお問合せください。

※創造理工学部建築学科では、原則として高等学校にて数学I、数学II、数学III、数学A、数学B、数学C、物理基礎、物理、化学基礎、化学（旧課程\*の場合は、数学I、数学II、数学III、数学A、数学B、物理基礎、物理、化学基礎、化学）の範囲を履修していることを前提としてカリキュラムを編成しています。これらの科目を履修していない場合は、入学までに同範囲の内容を修得しておくことが望まれます。また合格者に対し、入学までに課題を課す場合があります。

\*旧課程：平成21年度告示高等学校学習指導要領に基づきます

※本入試以外に、その他入試への出願は妨げませんが、選考日程が重なった場合は、受験者の判断でいずれかを選ぶ必要があります。この場合も検定料は返還しません。例えば、本学においては「外国学生のための学部入学試験」と二次選考の筆記試験の日程が重複する場合も、受験者の判断でいずれかを選び受験いただきます。

### 3. 出願手続

#### (1) 出願期間

2026年9月1日(火)～9月8日(火) 【締切日消印有効】

#### (2) 出願方法

出願書類の配付は行いません。本学所定書式は本学理工学術院ウェブサイトよりダウンロードし、A4 サイズに片面印刷したものを使用してください。市販の封筒（角型2号：A4サイズ）に「郵送時宛名ラベル」を印刷し、封筒に貼付し郵便局窓口から「簡易書留便」で郵送してください（※締切日消印有効）。

※A4サイズ以外の封筒での出願は認めません。全ての資料をA4サイズの封筒1通に封入してください。

※出願は郵送に限ります。直接持参は受け付けませんので注意してください。

※出願書類受理証明書等は発行しません。追跡番号をもとにご自身で書類の到着確認を行ってください。

#### (3) 出願書類

以下書類を提出してください。

※出願書類に不備があった場合、出願を受け付けないことがありますので十分注意してください。

※本学所定書式はすべてA4サイズ片面印刷したものを提出してください。

【1】入学志願票 ◆

◆・・・本学所定書式があるもの

【2】調査書等出願資格を証明する書類

（※（必要な場合のみ）「履修科目の振り替え表/履修内容確認表」◆）

【3】志願者自己報告書 ◆

【4】活動実績報告書

【5】推薦状 ◆

【6】検定料申込み内容照会結果（※クレジットカード等にて検定料を納付する場合のみ）

書類	記入上の注意
<b>【1】入学志願票</b> <b>(A票・B票)</b> <b>-本学所定書式-</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本学所定書式をダウンロードし記入してください。</li> <li>・「A票」「B票」は切り離さずに提出してください。</li> <li>・手書きの場合には黒のペンまたはボールペンで記入してください（温度変化によりインクが透明になる特殊なインクを搭載したペンは使用できません）。</li> <li>・誤って記入した場合は、必ず誤記入部分を二本線で消し、上から印鑑（認印）を押して再度余白部分に記入してください。修正液は使用しないでください。</li> <li>・※印の付いた空欄箇所には何も記入しないでください。</li> </ul> <p> <b>《A票》</b>  <b>【性別③】</b>            男・女のいずれかを選択してください。本学では、入学試験の円滑な実施と入学手続の必要上、合理的理由があると判断される必要最小限に留め、戸籍またはパスポート         </p>

等の公的書類上の性別情報を収集しています。パスポート等の公的書類上の性別が男女のいずれでもない方は、出願に先立ち、【本入学試験要項巻末のお問い合わせ先】までご連絡ください。性別情報が可否に影響を及ぼすことは一切ありません。  
<https://www.waseda.jp/inst/diversity/support/sexual-minority/>

**【生年月日④】**

月日が一桁の場合には、前に0をつけて記入してください。

④生年月日（西暦）										
2	0	0	8	年	0	9	月	0	1	日

**【国籍⑤】**

日本国籍・日本国籍以外のいずれかの記入欄に○印を記入してください。日本国籍以外を選択された方は、国籍のある国名も記載してください。

[記入例]

⑤国籍		1 日本国籍	(国名) アメリカ
	○	2 日本国籍以外	

※アメリカ国籍を持つ場合。

**【出身学校⑥～⑭】**

⑥高等学校卒業試験程度認定試験（大検）、外国の学校の場合はそれぞれ「高卒認定」、「外国」と記入してください。

⑦出身学校の設置形態で該当するものを○印で囲んでください。

※在外教育施設、専修学校高等課程の修了（見込）者ならびに高等学校卒業試験程度認定試験（大検）は「その他」を選択してください。

⑩卒業（見込）年を西暦で記入してください。高等学校卒業試験程度認定試験（大検）は認定試験取得（見込）年を記入してください。

⑪出身学校の設置形態を、次の表によりコードで記入してください。

区分	国立	公立 都道府県 市町村立	私立	高卒 認定	通信 教育	その他	外国
コード	1	2	3	4	5	6	9

※通信教育修了（見込）者は「5」を記入してください。

※在外教育施設、専修学校高等課程の修了（見込）者は「6」を記入してください。

※外国の高等学校修了（見込）者は「9」を記入してください。

⑫出身学校の課程を、次の表によりコードで記入してください。

区分	全 日 制				定 時 制				高等 専門 学校	高卒認 定・通信 その他
	普	商	工	その 他	普	商	工	その 他		
コード	0 1	0 2	0 3	0 4	0 5	0 6	0 7	0 8	0 9	1 0

※「0 4」、「0 8」の「その他」とは、理数科・英語科・芸術科・農業科・総合学科などが該当します。

※在外教育施設、外国の高等学校修了（見込）者は「0 1」を記入してください。

⑬ 学校コード 別紙「高等学校等コード表」（[理工学術院ウェブサイトから閲覧・ダウンロードしてください](#)）により該当コードを記入してください。

⑭ 学期制 該当するものの記入欄に○印を記入してください。2学期制を採用している場合は「前後期制」に○印を記入してください。

**【連絡先⑮～⑲】**

⑮連絡の取れる電話番号を市外局番から記入してください。携帯電話でも構いません。

⑰「〇〇県」のように「都・道・府・県」まで記入してください。

⑱住所を市区町村名以下から記入してください。「丁目」「番地」「号」は省略し、ハイフン「-」で記入してください。

※下宿等の場合は、「〇〇様方」まで記入してください。

※マンション名・アパート名等は郵送上支障がない場合には省略し、地番に続けて番号をハイフン「-」でつないで記入してください。

※出願後に住所・電話番号等を変更した方は、速やかに理工センター入試・広報オフィス早稲田建築A0入試担当（E-mail：fse-undergraduate@list.waseda.jp）にお申し出ください。あわせて郵便局で転居先への転送手続きを行ってください。

⑲連絡の取れるE-mailアドレスを記入ください。

**※本学から受験票や入学手続に関する情報など重要な内容を送信します。日常的に使用しているメールアドレスを登録してください。**

※出願後にメールアドレスを変更した方は、速やかに理工センター入試・広報オフィス早稲田建築A0入試担当（E-mail：fse-undergraduate@list.waseda.jp）にお申し出ください。

※[-ハイフン][.ドット][アンダーバー]、[0数字]/[o英字]、[1数字]/[1英字]、n/r/u、w/mの判読が特に難しいため、**大きくはっきりと、丁寧に記入してください。**

※「@list.waseda.jp」、「@waseda.jp」、「@kurenai.waseda.jp」からのメールを受信できるようにしてください。

**【数学理科履修状況⑳～㉓】**

「日本の教育制度による高等学校」に在籍の場合

高等学校での「数学Ⅲ」「数学C」「物理」「化学」の履修状況について、現在のご自身の状況に該当するものに○をしてください。

科目名	項 目
⑳数学Ⅲ	履修済 ・ 履修中 ・ 未履修 ・ 不明
㉑数学C	履修済 ・ 履修中 ・ 未履修 ・ 不明
㉒物理	履修済 ・ 履修中 ・ 未履修 ・ 不明
㉓化学	履修済 ・ 履修中 ・ 未履修 ・ 不明

※「物理」の場合は物理基礎・物理、「化学」の場合は化学基礎・化学の科目を指します

（例）「物理基礎」のみ履修している場合は「物理」は<未履修>となりますので「未履修」に○をつけてください

※ 現在履修中の科目については<履修中>に○をつけてください

※<不明>に○をつけた科目に関しては、「履修内容確認表」を理工学術院ウェブサイトよりダウンロードし、該当科目部分を記入のうえ提出してください。

**※「外国の教育制度による高等学校」在籍の方は「履修科目の振り替え表/履修内容確認表」を理工学術院ウェブサイトよりダウンロードし、必要事項を記入の上、提出してください。**

**【入学検定料 収納証明書 貼付欄】**

コンビニエンスストアから支払う場合

⇒「収納証明書」を切り取り、枠内に貼付してください。

クレジットカード等で支払う場合

⇒「クレジットカード」と枠内に記入し、「申込内容照会結果」を出願書類と同封してください。

	<p><b>《B票》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真を貼付し、カナ氏名・漢字氏名を記入してください。</li> <li>・縦4cm×横3cm、上半身（脱帽）、正面を向いたもので、背景および枠なしのものを裏面に氏名を記入のうえ、貼付してください。</li> <li>・<u>入学手続き時に受験ポータルサイトUCARO(ウカロ)から同じ写真のデータ版(jpeg/jpg形式)をアップロードすることになりますので、データ版もあらかじめ取得し、大切に保管しておいてください。</u></li> </ul> <p>※マフラーやサングラスなどを着用したままで撮影された写真は受け付けません。ただし、医療上、宗教上の理由で帽子等を着用した写真を提出したい場合は出願に先立ち理工センター入試・広報オフィス 早稲田建築A0入試担当（E-mail：fse-undergraduate@list.waseda.jp）にお問合せください。</p> <p>※顔写真は、試験当日の本人確認として使用しますので、スナップ写真等の不鮮明な写真や、髪型の違い等により個人の判別・本人確認が困難な写真は受け付けません。また、白黒写真は使用しないでください。</p> <p>※顔写真には加工・修正を施さないでください。</p> <p>※スマートフォン等で個人が撮影・印刷された写真は受け付けません。必ず証明写真（スピード写真可）で撮影してください。</p> <p>※入学手続き時にアップロードした写真は学生証のほか、学内諸手続きにおける本人確認および学内の各種 Web サービス等に本人情報として登録しますので、あらかじめご了承ください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>提出書類の偽造・虚偽（顔写真の加工・修正等）が判明した場合、不正行為認定の対象となります。</p> </div>
<p><b>【2】調査書等出願資格を証明する書類</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以下 a～c いずれかの書類を提出。</li> <li>※大学在学中または卒業者は、下記に加え、大学の在学証明書または卒業証明書 および 大学の成績証明書を提出してください。</li> </ul> <p>a. 高等学校または中等教育学校の卒業生（見込者）および高等専門学校3年修了者（見込者）は、出身学校長が作成する ①調査書（<b>厳封されたもののみ有効</b>）</p> <p>※卒業見込者および修了見込者は「3学期制の高等学校においては最終学年1学期まで」「2学期制の高等学校においては最終学年1学期相当まで、あるいは最終学年前期まで」の成績が記入された調査書を提出してください。</p> <p>※高等学校または中等教育学校が前後期制であることにより、上記期間の成績が記入された調査書を出願期間中に提出できない場合は、卒業までの取得見込単位を全て記入した調査書（成績は2年後期までで可）を出願期間中に提出し、その後成績が確定次第、速やかに最終学年前期までの成績が記入された調査書を送付してください。</p> <p>※編入学・海外留学により単位認定を受けた者は、認定単位の成績証明書を提出してください。</p> <p>b. 外国における12年の課程を修了した者（見込者）は日本語または英語で作成された ①修了（見込）証明書 と ②成績証明書（①と②は、紙の原本のみ有効）</p> <p>日本と外国の両方の高等学校に在学した者は、③日本の高等学校在学中の調査書も提出してください。日本語、英語以外の言語で作成された証明書を提出する場合には大使館、政府公認機関、公証役場等で翻訳公証印を受けた翻訳文も提出してください。</p> <p>c. その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（見込者）</p>

	<p>は、①その修了(見込)証明書と②成績証明書(①と②は、紙の原本のみ有効)出身学校長の作成する調査書がある場合は、前記①②に代えて調査書を提出してください。</p> <p>&lt;数理科目の出願資格について&gt;  「外国の教育制度による高等学校に在籍したことのある者」または「高等学校等の独自のカリキュラムにおいて数学・理科の内容に相当する内容を履修している者(「理系数学」「理系物理」など発展的な内容を履修している場合も含む)」は、「履修科目の振り替え表/履修内容確認表」を理工学術院ウェブサイトよりダウンロードし、出願書類と共に提出してください。  本書類提出に関する詳細は、履修科目の振り替え表/履修内容確認表の1,2ページ目に記載しています。</p>								
<p><b>【3】志願者自己報告書</b>  <b>-本学所定書式-</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本学理工学術院 Web サイトから所定用紙をダウンロードし、日本語にて本人直筆、横書きにて記入してください。</li> <li>・Ⅰ～Ⅳの3枚をホチキス留め(左上1箇所)</li> </ul> <p><b>Ⅰ. 志望理由</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-建築学科を志望した理由を記入してください。字数制限等はありませんが、1枚に収めてください(必ず枠内に記入のこと)。</li> <li>-早稲田建築A0入試を知り、応募するに至った経緯も記してください。</li> </ul> <p><b>Ⅱ. 入学後の抱負</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-建築学科入学後の抱負、勉強・研究計画等を記入してください。字数制限等はありません(必ず枠内に記入のこと)。</li> </ul> <p><b>Ⅲ. 学業等履歴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-小学校入学から出願に至るまでの学歴(予備校・大学・専門学校等も含む)および職歴(該当者のみ)を記入してください。</li> <li>高等学校等在籍中の方は卒業見込みまで記載してください。</li> <li>(記入例) 2027年3月卒業見込みの場合</li> </ul> <table border="1" data-bbox="612 1205 1489 1310"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>所在地(都道府県)</th> <th>在学期間(西暦)</th> <th>在学年数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>西北高校</td> <td>東京都</td> <td>2024年4月～2027年3月卒業見込</td> <td>3年0ヶ月</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>-職歴記入の場合は、「学校名等」の欄に「勤務先」、「在学期間」に「在職期間」、「在学年数」に「在職年数」をそれぞれ記入してください。</li> </ul> <p><b>Ⅳ. 活動実績(記入例:14ページ参照)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-これまでに興味を持って取り組んだ学校行事や研究活動・社会活動・創作活動・スポーツなどの実践体験の活動実績履歴を、<u>現在から順に過去にさかのぼって簡潔に</u>記入してください。現在の自分をアピールする上で必要な事項であれば、活動の時期は問いません。</li> <li>-活動実績は7項目までとします。</li> </ul>	学校名	所在地(都道府県)	在学期間(西暦)	在学年数	西北高校	東京都	2024年4月～2027年3月卒業見込	3年0ヶ月
学校名	所在地(都道府県)	在学期間(西暦)	在学年数						
西北高校	東京都	2024年4月～2027年3月卒業見込	3年0ヶ月						
<p><b>【4】活動実績報告書</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書式自由、A4サイズ4ページ以内(裏面使用不可)。</li> <li>・1ページ目に氏名を明記してください(明記する場所は自由)。</li> <li>・複数枚の場合にはホチキス留め(左上1箇所)。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>-志願者自己報告書「Ⅳ. 活動実績」に記入した活動の中で、現在の自分をアピールする上で重要だと思われる事項について、具体的な活動内容を報告してください。</li> <li>-複数の活動について報告する場合は、<u>最もアピールしたい事項から順に</u>記載してください。また、どの活動についての報告か判るように、必ず事項ごとに活動</li> </ul>								

	<p>No. を記載してください。</p> <p>-活動実績を確認できる資料（賞状・証明書・修了証・記事等）がある場合には、縮小コピー等の工夫をし、報告書の制限枚数に収めて報告してください。資料は返却しませんので、コピー等で構いません。</p> <p>-学校作成の調査書は、活動実績を確認するための資料としては提出できません。</p>
<b>【5】推薦状</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>理工学術院 Web サイトからダウンロードした所定用紙(A4 サイズ 1 枚・片面印刷)を用いて作成してください。提出の際は、原本 1 部を<b>厳封</b>してください。手書きまたはパソコン入力どちらでも可能です。</li> <li>推薦者は各自の判断で選出し、1 名としてください。推薦書には、推薦者の住所・氏名・連絡先・職業・所属の他、志願者との関係を明記のうえ、署名もしくは捺印してください。</li> <li>日本語または英語にて作成してください。</li> </ul>
<b>【6】検定料申込み 内容照会結果</b>	<p><b>※クレジットカード等にて検定料を納付する場合のみ提出</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>支払い終了後「申込内容照会」にアクセスし、「申込内容照会結果」を A4 サイズに印刷の上、出願書類に同封してください。</li> </ul>

**(4) 入学検定料 35,000円 (出願時：10,000円/第二次選考受験時：25,000円)**

**【出願時】**

- 出願に際してすべての受験者は第一次選考検定料（10,000円）の支払いが必要となります。入学検定料を支払っていない方の出願は受け付けません。
- 入学検定料の納入は、第一次選考検定料支払期間内に以下 I、II いずれかの方法で必ず行ってください。
- 検定料の「**収納証明書**」（コンビニ支払の場合）および「**申込内容照会結果**」（クレジットカード払いの場合）は入学志願票の所定欄に貼付（コンビニ支払の場合）もしくは出願書類に同封（クレジットカード払い）してください。

**【第一次選考に合格し、第二次選考を受験する場合】**

- 第一次選考に合格し、第二次選考を受験する場合には、第二次選考検定料支払期間内に以下 I、II いずれかの方法で第二次選考検定料（25,000円）の納入が必要となります。第二次選考検定料が支払期間内に納入されない場合には第二次選考の受験はできません。なお、第二次選考検定料の「**収納証明書**」（コンビニ支払の場合）および「**申込内容照会結果**」（クレジットカード払いの場合）を提出する必要はありません。

	金額	支払期間
<b>第一次選考検定料</b> ※出願時	10,000円	9月 1日(火)～ 9月 8日(火)
<b>第二次選考検定料</b> ※第一次選考に合格し、第二次選考を受験する場合	25,000円	10月 6日(火)～10月13日(火)

**I. コンビニエンスストアからの支払い**

- 詳細は 11 ページにある「コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法」を確認してください。
- 入学検定料は最寄りのコンビニエンスストアで支払ってください。
- コンビニエンスストアでの支払いに際しては、事前にパソコンもしくは携帯電話等によりインターネット上の「**入学検定料コンビニ支払いサイト**」（<https://e-shiharai.net/>）にアクセスをして所定の申込手続を完了させる必要があります。

- ・支払い終了後、『入学検定料・選考料取扱明細書』の「収納証明書」部分を切り取り、『入学志願票（A票）』の所定欄に貼り付けて提出してください。
- ・支払いは、土日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です（納入最終日【第一次選考検定料：9月8日（火）、第二次選考検定料：10月13日（火）】は「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機での操作は23:30までとなります）。
- ※家族・知人が代理で手続をする場合でも、必ず志願者本人の情報を入力するようにしてください。

## II. クレジットカード等による支払い

- ・詳細は12ページにある「クレジットカード・銀聯カードでの入学検定料支払方法」を確認してください。
- ・クレジットカード・中国オンライン決済での支払いに際しては、パソコンもしくは携帯電話等により「インターネット上の支払いサイト」（<https://e-shiharai.net/card/>）にアクセスをして所定申込手続を完了させる必要があります。
- ・支払い終了後、決済完了が表示されたWebページを印刷し、「出願書類に同封してください。
- ・支払いは、土日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です（納入最終日【第一次選考検定料：9月8日（火）、第二次選考検定料：10月13日（火）】は、日本時間23:00までにカード決済を完了させてください）。
- ※支払いに使用するカードは志願者本人以外の名義でも構いません。ただし、家族・知人が代理で手続をする場合でも、「基本情報」には必ず志願者本人の情報を記入するようにしてください。

# 早稲田大学 コンビニエンスストアでの検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

## ① まずはパソコン、スマートフォンで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>



端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

※入力内容を間違えた場合は、始めからもう一度やり直し、新たな番号を取得してお支払いください。  
申込み完了後に通知する支払期限内に代金を支払わなければ、入力情報は自動的にキャンセルされます。

## ② コンビニでお支払い

- 検定料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。
- 「収納証明書」には収納印は押印されません。(コンビニ払込時には収納印は不要です)

**7-Eleven**  
【払込票番号 (13ケタ)】

●レジにて  
「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】をお伝えください。  
マルチコピー機は使用しません

●レジにて代金をお支払いください。  
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

**LAWSON MINI STOP**  
【お客様番号 (11ケタ)】  
【確認番号 (4ケタ)】

Loppiへ  
各種サービスメニュー  
各種代金・インターネット受付 (紫のボタン)  
各種代金お支払い  
マルチペイメントサービス  
【お客様番号】【確認番号】を入力

●端末機より「申込み控え」(レシート)が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。  
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。  
※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。

**FamilyMart**  
【お客様番号 (11ケタ)】  
【確認番号 (4ケタ)】

マルチコピー機へ  
代金支払い  
番号入力画面に進む  
【お客様番号】【確認番号】を入力

## ③ 出願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。

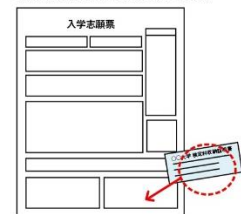
- セブン-イレブン ●ファミリーマート  
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。  
「チケット等払込領収書」は保管。



- ローソン ●ミニストップ  
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。  
「取扱明細書兼領収書」は保管。



切り取った「収納証明書」を入学志願票の所定の欄に貼付。



入学志願票に貼付する「収納証明書」部分

※「収納証明書」を掲付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている欄はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

### ■注意事項

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機での操作は23:30までです。
- 一度お支払いされた検定料は、コンビニでは返金できません。
- 取扱いコンビニ、支払い方法は変更になる場合があります。  
変更された場合は、Webサイトにてご連絡いたします。

●検定料の他に事務手数料が別途かかります。 ※事務手数料は変更になる場合があります。

事務  
手数料

入学検定料金額	事務手数料(消費税込)	
～ 9,999 円	500 円	
10,000 円 ～ 29,999 円	570 円	
30,000 円 ～ 49,999 円	600 円	
50,000 円 ～ 99,999 円	820 円	
100,000 円 ～	890 円	

「検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお応えできません。詳しくはサイトでご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>

# 早稲田大学 クレジットカード・銀聯カードでの検定料支払方法

24時間・365日いつでも支払いOK!これが簡単・便利なシンプルスタイル!

クレジットカード・銀聯カードを利用して検定料のお支払いが可能です。



Web申込み／オンライン決済

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net>

端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。



## 1. トップページ

お支払い先を選択してください。

## 2. 学校選択

申し込みをする学校の学校名をクリックしてください。

## 3. 学校案内

注意事項等を確認のうえ、個人情報の取扱について同意してください。

## 4. カテゴリ選択

第1～第4選択を選択して「次へ」をクリック

## 5. 基本情報入力

申込者本人の基本情報を入力してください。  
支払い方法を選択し、「次へ」をクリック

### クレジットカードの場合

支払いに利用するカード番号(16桁)を入力してください。  
※ American Expressの場合は15桁  
※ お支払いされるカードの名義人は申込者本人でなくても構いません。

全入力内容が表示されますので、  
よろしければ「上記の内容で確定する」をクリック

「申込内容照会」にアクセスし「照会結果」を印刷する  
携帯電話をご利用の場合は、プリンタのある環境で申込内容照会を行ってください。

### 銀聯カードの場合

画面の指示に従って、支払いを完了してください。

「申込内容照会」にアクセスし「照会結果」を印刷する



出願

印刷した「申込内容照会結果」と必要書類を、出願用封筒に入れる。



郵便局から  
郵送にて出願。



### 【注意事項・よくあるお問合せ】

- 出願・申請書類に記載されている支払い期間内であれば、いつでもお支払い可能です。支払い期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日は日本時間の23:00までにカード決済を完了させてください。
- 銀聯カードで決済する場合は、パソコンからお申し込みください。
- カードの名義人は、申込者本人でなくても構いません。但し、基本情報入力画面では、必ず申込者本人の情報を入力してください。
- 申込内容照会は、e-shiharaiサイトの「申込照会」にて、お申し込み時に通知された【受付番号】【生年月日】を入力すると表示されます。
- カード審査が通らなかった場合は、カード会社へ直接お問い合わせください。

### ■手数料について

検定料の他に事務手数料が別途かかります。

入学検定料金額	事務手数料(消費税込)
～ 29,999 円	565 円
30,000 円 ～ 49,999 円	1,005 円
50,000 円 ～ 69,999 円	1,446 円
70,000 円 ～ 99,999 円	1,833 円
100,000 円 ～ 199,999 円	2,074 円
200,000 円 ～ 299,999 円	2,618 円
300,000 円 ～	4,400 円

事務手数料は変更になる場合があります。

クレジットカード・銀聯カードでの検定料納入についてのお問い合わせは、サイトのよくある質問をご確認ください。

## (5) 受験票の送付

- ・ 9月28日(月)頃から、出願を受理した全ての受験者に受験票を順次メールで送付します。
- ・ 10月2日(金)までに、受験票が届かない場合は、理工センター入試・広報オフィス 早稲田建築 A0 入試担当 (E-mail : [fse-undergraduate@list.waseda.jp](mailto:fse-undergraduate@list.waseda.jp)) に問い合わせてください。

## (6) 出願上の注意

- a. 本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為認定の対象となります。不正行為と認められた場合、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。
- b. 志願者自己報告書等は、創造理工学部建築学科に自分自身について説明する機会となりますので、ご自身で作成してください。生成AIを使用してこれらの書類を作成し、自分で書いたものとして提出した場合、不正行為とみなされる可能性や、選考上の評価に影響を及ぼす可能性があります。
- c. 出願書類に不備があった場合は、受験できないことがありますので十分注意してください。  
出願書類に関して本学から連絡があったときは、その指示に従ってください。
- d. 早稲田建築A0入試出願後、指定校推薦入試への出願を検討される場合は、理工センター入試・広報オフィス早稲田建築A0入試担当 (E-mail : [fse-undergraduate@list.waseda.jp](mailto:fse-undergraduate@list.waseda.jp)) に問い合わせてください。
- e. 健康診断書は必要ありません。
- f. **一度受理した書類およびお支払いいただいた入学検定料は、原則として返還しません。理工学術院内の他の入試に出願した場合も同様とします。**ただし、以下のケースに該当する場合には、入学検定料に限り全額または超過分のみ返還します。該当する方は理工センター入試・広報オフィス早稲田建築A0入試担当までご連絡ください。
  - ①入学検定料を所定額より多く支払った。
  - ②入学検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった。
  - ③入学検定料を支払ったが、出願締切後に出願書類を提出した。
  - ④入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった。※クレジットカードにより入学検定料を納入された場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。  
※出願書類は、出願時に提出する書類を指します。
- g. 出願後に住所・電話番号・メールアドレス等を変更した方は、速やかに理工センター入試・広報オフィス早稲田建築 A0 入試担当 (E-mail : [fse-undergraduate@list.waseda.jp](mailto:fse-undergraduate@list.waseda.jp)) まで申し出てください。あわせて郵便局で転居先への転送手続を行ってください。
- h. 受験時の宿泊所(ホテル・旅館など)については、大学は斡旋していませんので、各自手配してください。

### 個人情報の取り扱いについて

本学では、志願時に収集した個人情報(住所・氏名・生年月日等)を、入学試験実施、合格発表、入学手続およびこれらに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部または一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等(「本提出書類等」といいます。)につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすることがあります。志願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。これらの他、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。予めご了承ください。

## 4. 出願書類記入上の注意

### (1) 【3】 志願者自己報告書

#### 1) 「IV. 活動実績」記入例

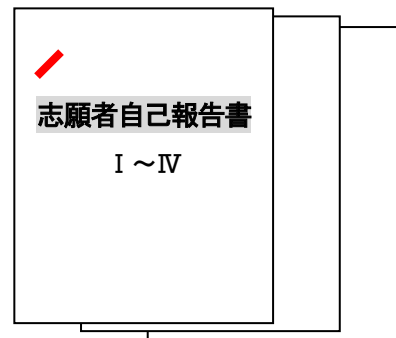
※記載できる活動実績は7項目までとします。現在から順に過去に溯って簡潔に記入してください。

活動NO.	活動時期	活動内容	活動成績	機関名
1	2026年6月 ～ 年 月	〇〇作品展出展	優秀作品賞受賞	〇〇主催
2	2025年11月 ～ 年 月	サッカー部	県大会優勝	〇〇高校サッカー部
3	2024年4月 ～ 年 月	—	英検2級合格	日本英語検定協会
4	2023年8月 ～ 年 月	〇〇に関するボランティア活動	—	〇〇財団
5	2022年12月 ～ 年 月	—	簿記2級	日本商工会議所
6	年 月 ～ 年 月			
7	年 月 ～ 年 月			

#### 2) 体裁に関する注意事項

- Webサイトより所定書式（3ページ）をダウンロードし、A4サイズに印刷し、記入してください。（裏面使用不可）
- 左上1箇所をホチキス留めしてください。

※左上1箇所をホチキス留めしてください。



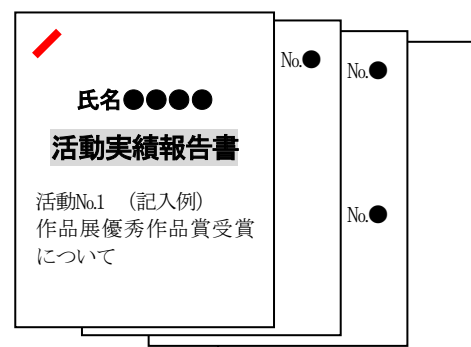
### (2) 【4】 活動実績報告書

#### 1) 体裁に関する注意事項

- A4サイズ4ページ以内（書式自由・裏面使用不可）で作成
- 左上1箇所をホチキス留めしてください。
- 1ページ目に氏名を明記してください。
- 最もアピールしたい事項から1枚目から順番に記入してください(時系列順ではありません)。

※左上1箇所をホチキス留めしてください。

※1ページ目に氏名を明記してください。



## 5. 選考

### 第一次選考：書類選考

書類選考により合否を判定します。

### 第一次選考合格者課題：自己PR資料の作成

提出日：10月17日（土）【第二次選考当日に持参】

#### ○概要

- ・第一次選考合格者のみ、志願者の創造性や個性、リーダーシップなどをアピールする、作品・研究・調査・社会貢献などの活動実績を表す資料（書式・枚数自由）を作成してください。全体をA4判の大きさに綴じ、**表紙右上に受験番号、志願者氏名を記入してください。**A4判を超える大きさの資料を含む場合はA4判に折り畳んで綴じ込んでください。**原本ならびにコピー1部を第二次選考当日に持参してください。**コピーは第二次選考当日受付時に提出し、返却しません。原本は第二次選考の際に使用し、終了後に持ち帰ります。なお**ビデオ等の機材を必要とするものを資料に加えることは出来ません。**

### 第二次選考：筆記試験（120分）、面接試験

日時：2026年10月17日（土）

試験会場：西早稲田キャンパス（集合時間・場所等は第一次選考合格発表時に通知します）

※筆記試験は10時開始予定です。

※筆記・面接試験を同日で実施するため、終了時刻によっては遠方からの受験者は当日帰宅が困難になる可能性があります。予めご了承ください。

持参するもの：筆記用具（黒鉛筆、消しゴム）、「自己PR資料」の原本とそのコピー

※詳細は、上記の「○概要」参照

#### <筆記試験>

- ・提示されたテーマに対して、鉛筆によるドローイングと文章説明による提案・表現を行います。造形的観点からの空間描写法だけでなく、広く社会的知識と思考力、工学的観点に立った総合的な論理構築力などが反映されるものとします。

#### <面接試験>

- ・面接試験を行います。複数の受験者と複数の面接員によるグループ面接(30分間)の後、面接員が受験者一人ずつと面接する個人面接(10分間)を行います。面接では、筆記試験の答案に関する質疑の他、受験者本人のこれまでの活動内容・学習成果・意欲も評価対象とし、必要に応じて本人によるプレゼンテーションを認めます。
- ・第二次選考の当日は「自己PR資料」の原本とそのコピーを1部持参してください。コピーは当日受付時に提出し、返却しません（書式・枚数自由）。原本（作品のオリジナル）は当日のプレゼンテーション時に使用し、終了後に持ち帰ります。「自己PR資料」以外に本人のこれまでの活動・作品をあらゆる資料等をプレゼンテーション時に持参し、使用してもかまいません。資料の搬入は受験者本人に限定し、台車等の使用はできません。また**ビデオ等、プレゼンテーションに機材を必要とするものは使用できません。**プロジェクター、PC等の用意もありません。また持ち込みもできません。

○ 受験上の注意

<筆記試験>

- ① 集合時間、場所等は第一次選考合格発表時に、合格者に対して通知します。
- ② 試験開始後20分を経過してからの試験場への入場は認めません。
- ③ 受験票は、必ず携行し、試験中は机の上に置いてください。受験票を忘れたり紛失したりした場合は、試験当日試験教室で申し出て再交付を受けてください。
- ④ 筆記用具は、**黒鉛筆（濃さは自由）、消しゴム（練り消しゴムも可／砂消しゴムは不可）を持参してください。**
- ⑤ 筆記試験でドローイングに利用できるのは黒鉛筆と消しゴムのみです。スケッチ用器具、ティッシュペーパー、定規等は使用できません。
- ⑥ 用紙は大学で用意します。（ケント紙またはケント紙と同質の用紙）
- ⑦ 答案が完成した場合でも試験終了まで退室できません。
- ⑧ 試験終了後、監督員の指示に従って退室してください。
- ⑨ 筆記試験を欠席の場合は、不合格となります。

◆試験時間中に使用できる物品

試験時間中に使用できる物品は以下のとおりです。ただし「試験時間中に使用できる物品」を使用している場合でも不正行為防止のため必要に応じて試験監督員が確認することがあります。また文房具・時計等の貸し出しは行っていませんので必要な物品は各自で忘れずに持参してください。

この「入学試験要項」では、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、スマートグラス、ワイヤレスイヤホン等（Bluetooth、Wi-Fi、データ通信等、日時・時刻以外の情報を送信、受信、または送受信が可能な機能が搭載された機器）をすべて含めて「携帯電話等」と表記しています。

物品	注意事項
鉛筆	黒、濃さは自由。 ※シャープペンシルは使用できません
プラスチック消しゴム	練り消しゴムの使用も認めます。
時計・ストップウォッチ	<b><u>試験教室に時計は設置していませんので、必ず各自で持参してください。</u></b> ただし、以下に留意してください。 ・秒針音のするものは周囲の受験者の迷惑となる可能性があるため、使用を認めません。 ・辞書・電卓等、時計・計時以外の機能のあるものは、使用を認めません。 ・通信機能のあるものは、それが電波を発しない状態であっても使用を認めません。 ・スマートフォン等を時計として使用することは認めません。 ・試験時間中に時計のアラーム音等が鳴った場合、不正行為とみなします。 ・他の受験者の迷惑になる可能性や試験の円滑な実施に支障をきたす、または不正行為につながると試験監督員が判断した場合、試験場において試験監督員が確認し、使用を認めない場合があります。
めがね	写真照合の際にいったん外していただくことがあります。
ティッシュペーパー	袋または箱から中身だけ取り出して使用してください。 ※ただし、線を擦るなどスケッチ用器具としての使用は認めません。
ハンカチ・ハンドタオル	文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。
座布団・ひざ掛け・上着	文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。
目薬・点鼻薬	試験時間中には机の上に置かず各自のかばんの中にしまっておき、使用する場合は試験監督員に申し出てください。
鉛筆削り	他の受験者の迷惑にならない範囲で使用を認めます。 ※電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。

マスク	写真照合の際にいったん外していただくことがあります。文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。
フェイスシールド	シールド部分が無色透明のものに限り使用を認めます。文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。
ビニール手袋	無色透明のものに限り使用を認めます。文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。

◆試験時間中に使用を認めない物品

前記「試験時間中に使用できる物品」以外の物品の使用は原則認めません。机上に置いている場合や使用した場合は、不正行為とみなします。以下に「試験時間中に使用を認めない物品」の一例を示します。

物品	注意事項
スケッチ用器具	
定規	
通信機能のある電子機器（携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、スマートグラス、ワイヤレスイヤホン等）	電源を必ず切ってかばんの中にしまってください。試験時間中にかばんの中にしまっていなかった場合には、受験者の故意・過失に関わらず、その電源が切られている状態であっても、原則として不正行為とみなします。 ※時計・ストップウォッチとしての使用も認めません。 ※Bluetooth、Wi-Fi、データ通信など、日付・時刻以外の情報を送信、受信、または送受信が可能な機能が搭載された機器は全て認めません（例：「スポーツウォッチ」や「ランニングウォッチ」として利用し、日付・時刻の情報しか参照していなかったとしても、当該機能が搭載されていれば使用を認めません）。ご自身で該当するかどうか判断がつかない場合はかばんの中にしまってください。
通信機能のない電子機器（電卓・電子辞書・音楽プレーヤー・ICレコーダー・イヤホン等）	電源を必ず切ってかばんの中にしまってください。 ※時計・ストップウォッチ機能が搭載されていても使用は認めません。
耳栓	試験監督員の指示が聞こえない可能性があるため使用を認めません。
飲食物	ペットボトル飲料、飴、ガム等を含みます。
鉛筆以外の筆記用具（シャープペン、ボールペン、蛍光ペン、赤ペン等）および筆箱	
補聴器・帽子・バンダナ・車椅子等	受験上の配慮を必要とする場合を除いて使用を認めません。「帽子」に関しては、フード付きの服のフードを被ることも認めません。 使用を希望する場合は、出願に先立ち2026年8月28日（金）までに理工センター入試・広報オフィス早稲田建築AO入試担当（E-mail：fse-undergraduate@list.waseda.jp）にお問合せください。
手指用消毒液等の除菌用品	試験中は必ずかばんの中にしまってください。

<面接試験>

- ①筆記試験と同日に、面接試験を実施します。
- ②集合時間20分を経過してからの試験場への入場は認めません。
- ③受験票を必ず携行してください。忘れた場合、受験できないこともあります。
- ④試験会場内では終日、携帯電話等の電源をOFFにしてかばん等にしまってください。時計としての使用は認めません。
- ⑤試験終了後、誘導員の指示に従って帰宅してください。
- ⑥面接試験を欠席の場合は、不合格となります。

◇感染症対策について

- ・基本的な感染予防対策（手洗い等の手指衛生や咳エチケット等）を徹底してください。なお、本学ではマスクの着用は個人の判断に委ねます。
- ・学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治療していない場合は、他の受験生や監督員への感染の恐れがあるため、受験をご遠慮ください。

- ・上記に該当しない場合でも、試験当日までに発熱等の症状がある場合は、かかりつけ医等に相談のうえ、当日の受験を見合わせる等、その指示に従ってください。
- ・欠席した場合でも、本学が特別な対応を公表した場合を除いて、追試験の実施や検定料の返還は行いません。
- ・試験当日は救護所に医師が待機しており、診察を受けることが可能ですので、必要に応じてご利用ください。試験中に体調が悪くなった場合には、その旨を監督員に速やかに申し出てください。また、体調不良が疑われる受験者に対して、監督員が救護所での診察を促す場合もあります。ただし、移動や診察等に時間がかかった場合でも試験時間の延長は認めません。

#### ◇不正行為について

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、適切な受験環境の保持に努めています。本学入学試験の受験に際しては、以下に定める注意事項を熟読のうえ、真摯な態度で試験に臨んでください。

- a. 本学に提出した書類・資料、提供した情報等（以下、「本提出書類等」といいます。）に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為認定の対象となります。
- b. 次のことをすると不正行為認定の対象となります。
  - ①カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、答えを教わる、身体・物品・机等にメモをする、メモを見るなど）。
  - ②試験時間中に使用できる物品以外の物品を使用すること（机上に置くこと、身に付けることを含む）。
  - ③監督員による「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を始める、裏面・余白等へ書き込みを行うなど）。
  - ④監督員による「試験終了です。筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにしてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
  - ⑤試験時間中に、答えを教える等他の受験者を利するような行為をすること。
  - ⑥試験時間中に電子機器等の音（着信・アラーム・振動音等）を鳴らすこと。
  - ⑦試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
  - ⑧試験場において監督員等の指示に従わないこと。
  - ⑨受験者以外の者が受験者本人になりすまして試験を受けること。
  - ⑩解答用紙を持ち帰ること。
  - ⑪その他、試験の公平性・公正性を損なう行為をすること。
- c. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。
  - ・監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
  - ・別室または別席での受験を求めること。
  - ・本提出書類等につき、その真正性等を確認するために、本学が発行元・提供元または論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすること。出願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。
- d. 不正行為と認められた場合、次の対応をとります。
  - ・当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
  - ・当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とすること。
 なお、入学後に不正行為と認められた場合は、本学規程に基づき入学取消とします。

大学が極めて悪質かつ重大であると判断した不正行為については、警察への通報や不正行為者の【在籍（出身）高校】・保護者等への報告を行う場合があります。

◇早稲田大学入学試験実施に際して

本学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。

あらかじめご了承ください。

#### ◆受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- ①生活騒音（自動車・航空機・風雨・換気・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話等の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。また、試験中に監督員が小声で最低限の打ち合わせを行う場合がありますが、この場合も原則として特別な措置は行いません。
- ②試験中に携帯電話や時計等の音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験教室外に持ち出し、試験本部で保管すること、あるいはかばんの中から携帯電話・時計等を取り出し鳴動停止の操作をすることがあります。
- ③隣席の受験者の手洗いや、体調不良による入退室のため、監督員の指示により席を立っていただくことがあります。その場合でも、原則として試験時間の延長等特別な措置は行いません。
- ④机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
- ⑤他の受験者が迷惑と感ずる行為がある場合、別室または別席での受験を求めることがあります。
- ⑥受験者の周辺より異音等が確認された場合、詳細を確認するため、監督員等が座席付近を重点的に巡回したり点検したりすることがあります。

#### ◆不可抗力による事故等

台風、洪水、地震、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻および終了時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については一切責任を負いません。

## 6. 合格者発表

第一次選考合格者発表、最終合格者発表ともに、合格者発表当日の午前10時に合格者の受験番号を早稲田大学理工学術院 Web サイト ([https://www.waseda.jp/fsci/admissions\\_us/](https://www.waseda.jp/fsci/admissions_us/)) に掲載します。

### (1) 第一次選考合格者発表：2026年10月6日（火）

合格者に対してのみ、第二次選考のご案内をメールします。

※合格者で、10月8日（木）までにメールが届かない場合は、理工センター入試・広報オフィス早稲田建築A0入試担当（E-mail：[fse-undergraduate@list.waseda.jp](mailto:fse-undergraduate@list.waseda.jp)）までご連絡ください。

### (2) 最終合格者発表：2026年11月3日（火）

最終合格者に対してのみ、「（最終合格者向け）入学手続について」をメールでご案内します。

※合格者で、11月5日（木）までにメールが届かない場合は、理工センター入試・広報オフィス早稲田建築A0入試担当（E-mail：[fse-undergraduate@list.waseda.jp](mailto:fse-undergraduate@list.waseda.jp)）までご連絡ください。

第一次選考合格者発表、最終合格者発表ともに、電話による可否の問い合わせは受け付けません。また、不合格者へのメール等による通知は行いません。

## 7. 入学手続

入学手続は、「登録料および学費・諸会費（春学期分）振込」と「入学手続情報のWeb入力および入学手続書類の提出」に分けて行います。手続を完了するためには、必ず両方の手続を行わなければなりません。**登録料および学費・諸会費（春学期分）振込、入学手続情報のWeb入力および入学手続書類の提出ともに期間経過後の手続は一切認めません**ので注意してください。

登録料

※「登録料」は、入学者に限り「入学金」に振り替えます。

### (1) 登録料および学費・諸会費（春学期分）振込

**振込期間：2026年11月3日（火）～11月13日（金）**

上記期間中に、本学所定の振込用紙により、日本国内の金融機関（ゆうちょ銀行を除く）から登録料および学費・諸会費（春学期分）を振り込むことにより完了します。詳細は、最終合格者向けにご案内する「（最終合格者向け）入学手続について」を参照ください。

### (2) 入学手続情報のWeb入力および入学手続書類の提出

**提出期限：2026年3月中旬**

登録料および学費・諸会費（春学期分）の振込完了者に対して、2027年2月末頃に「入学手続の手引き」等の入学手続関係書類を、メールにてご案内します。入学手続情報のWeb入力および入学手続書類の郵送をしてください。上記期限までに、入力完了、郵送提出することで入学手続は完了します。

- ※ 入学手続の詳細は、入学手続関係書類の「入学手続の手引き」を参照してください。
- ※ 本学、本学大学院または専攻科の在学、卒業、修了または退学者が入学する場合、登録料が返還されます。詳細については、2027年2月末頃に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。
- ※ 一度提出した書類および納入した登録料、学費・諸会費（春学期分）は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、学費・諸会費（春学期分）のみ返還の対象となります。手続方法等、詳細については、2月末頃に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。
- ※ 複数の学部から入学を許可された場合、本人からの申し出により、先に入学手続を行った学部へ納入した登録料・学費・諸会費を、入学希望学部の費用に振り替え、入学学部を変更することができます（ただし、入学手続期間が重ならない学部間に限りです）。手続方法の詳細は、2月末頃に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。
- ※ メールアドレス等連絡先を変更した方は、速やかに理工センター入試・広報オフィス早稲田建築A0入試担当（E-mail: fse-undergraduate@list.waseda.jp）にお申し出ください。住所変更された方は、あわせて郵便局で転居先への転送手続を行ってください。

## 8. 奨学金

本学では、入学前に申請する「めざせ！都の西北奨学金」（以下、「めざせ奨学金」）や入学決定後に申請する各種奨学金（日本学生支援機構奨学金・学内奨学金・民間団体奨学金・地方公共団体奨学金）等、多くの奨学金があります。奨学金を一つでも希望する場合には、奨学課への申請・登録手続きが必要です。特に、めざせ奨学金の申請期間は第一回（10月上旬～11月上旬頃）、第二回（12月中旬～1月中旬頃）のいずれか入学前となります。また、それ以外の奨学金登録（早稲田大学独自の奨学金希望登録制度）期間は合格発表後から入学前までの指定した期間になりますので、注意してください。

申請期間、申請手続等詳細は本学奨学課 Web サイト (<https://www.waseda.jp/inst/scholarship/>) を必ず確認してください。（申請資格、申請期間、申請手続き等は、年度によって変更になることがあるため、必ず最新の情報を確認してください。）

また、めざせ奨学金の申請は、複数の入試制度を出願する場合も1回で構いません。

なお、めざせ奨学金以外の奨学金登録の詳細（登録期間（例年3月上旬～下旬）・方法等）は、合格者宛に案内する「奨学金情報 Challenge」に掲載します。奨学金を希望する場合は、必ず「奨学金情報 Challenge」に従って、正しく奨学金登録を行ってください。

※最新の「奨学金情報 Challenge」は、奨学課 Web サイト

（<https://www.waseda.jp/inst/scholarship/applying-loans/download/>）でご覧いただけます。

日本学生支援機構奨学金の申請には奨学金登録以外に、入学後「スカラネット（日本学生支援機構奨学金申込専用 Web サイト）の入力」や「必要書類の日本学生支援機構への提出」が別途必要です。これらの詳細も「奨学金情報 Challenge」にてご確認ください。

※奨学金制度の他に、国のローン制度や民間金融機関との本学提携学費ローン制度があります。

詳しくは、本学奨学課 Web サイトの該当ページ

（<https://www.waseda.jp/inst/scholarship/applying-loans/programs/>）をご確認ください。

※奨学金の申請書類は、入学試験出願書類と提出先が異なりますので、同封して送らないでください。

### 国による高等教育の修学支援新制度（給付奨学金＋授業料減免）について

住民税非課税世帯とそれに準ずる世帯、多子世帯、理工農系学部に属する学生のうち、経済的な支援を希望する学生を対象とした、大学の入学金・授業料減免および日本学生支援機構の給付型奨学金がセットになった制度です。条件に当てはまる場合も自動的に支援対象になることはありませんので、同制度による支援を希望する場合は、ご自身で高校予約や大学入学後に日本学生支援機構の給付型奨学金に申請し、採用される必要があります。

詳細は、文部科学省特設 Web サイト (<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>) および奨学課 Web サイト（以下1）～2）参照）をご確認ください。

1）：高等教育の修学支援新制度

（<https://www.waseda.jp/inst/scholarship/>）

2）：多子世帯の大学等の授業料等無償化 (<https://www.waseda.jp/inst/scholarship/students/tasisetai/>)

※本学では、入学手続時に入学金・授業料を一旦納入いただき、入学後に必要な手続を行っていただいた方に対して、後日免除相当額を返金いたします。

## 9. 登録料・学費・諸会費

※2027年度入学者の実験実習料、諸会費は未定につき、2026年度入学者の金額を参考に記載しています。

《初年度》

単位 (円)

納入期	登録料	学 費		諸会費	合計
		授業料	実験実習料	学生健康増進 互助会費	
入学時	200,000	792,000	48,000	1,500	1,041,500
秋学期	—	792,000	48,000	1,500	841,500
計	200,000	1,584,000	96,000	3,000	1,883,000

《2年度以降》

納入期	登録料	学 費		諸会費	合計
		授業料	実験実習料	学生健康増進 互助会費	
第2年度	—	1,784,000	96,000	3,000	1,883,000
第3年度	—	1,784,000	96,000	3,000	1,883,000
第4年度	—	1,784,000	96,000	3,000	1,883,000

### 【摘要】

1. 本学では、学費の納入は口座振替となります。  
秋学期の学費等口座振替は、10月5日、第2年度以降、春学期の振替は、5月5日を予定しています。振替予定日が金融機関休業日の場合、振替日は翌営業日となります。
2. 保健体育科目のスポーツ実習科目を履修する場合、実習費として1,500円～40,000円が必要となります。
3. 第2年度以降に必要な学費等は授業料、実験実習料、学生健康増進互助会費です。また、第4年度に校友会費40,000円（卒業後10年分）が別途必要となります。
4. 教員免許状を取得しようとする場合は、教職課程科目聴講料10,000円が別に必要です。
5. 図書館司書（学校図書館司書教諭を含む）の資格を取得しようとする場合は、図書館司書課程聴講料7,000円が別に必要です。
6. 入学後、特定の科目を選択する場合は、別途実験実習料が必要となることがあります。

## 10. 外国学生（外国籍）の方へ

在留資格についての Web サイト : <http://www.cie-waseda.jp/visastatus/jp/index.html>

### 在留資格「留学」の取得について

早稲田大学への入学を許可された外国学生は、在留資格「留学」を申請することができます。「留学」の在留資格を有する学生は、外国人留学生授業料減免や留学生対象奨学金を申請することができます。

**「留学」以外の在留資格の場合は、上記のような留学生対象の各種補助制度は利用できませんのでご了承ください。**

**「短期滞在」の在留資格で大学に在籍することはできませんので注意してください。**以下の(1)～(6)をよく読んで、いずれかに該当する方は在留期間更新や在留資格変更、在留資格認定証明書交付申請など必要な在留手続きを行ってください。**在留手続きを行うには登録料および学費・諸会費（春学期分）を完了していることが必要です。**手続きに「入学許可書」が必要な場合は、登録料および学費・諸会費（春学期分）を完了した後、希望者に対し入学予定学部／研究科事務所で発行します。

#### (1) 「留学」の在留資格を有している場合

現時点ですでに「留学」の在留資格を有している場合は、必要に応じて「在留期間更新許可申請」を行ってください。手続きに関する詳細は、早稲田大学留学センターの在留資格のWebサイト内、「入学前の方へ」の[「留学」の在留資格を持っている方](#)を参照してください。

#### (2) 「短期滞在」の在留資格を有している場合

現時点で「短期滞在」の在留資格を有している場合は、原則として一度国外へ出て「留学」の在留資格を申請する必要があります。「留学」の在留資格の申請方法については、「(4) 在留資格を有していない場合」を参照してください。

#### (3) 上記以外の在留資格を有している場合

現在の在留資格に該当する活動が終わる場合は、「留学」の在留資格に変更が必要です。「家族滞在」など、状態が変わらない場合は必要に応じて在留資格を変更してください。手続きに関する詳細は、早稲田大学留学センターの在留資格のWebサイト内、「入学前の方へ」の[「留学」以外の在留資格を持っている方](#)を参照してください。

**【注】**在留期間更新許可申請および在留資格変更許可申請には、早稲田大学の押印のある書類が必要です。出入国在留管理局に申請する前に、申請書、入学許可書およびその他申請に必要な書類を大学に提出する必要がありますので注意してください。

#### (4) 在留資格を有していない場合

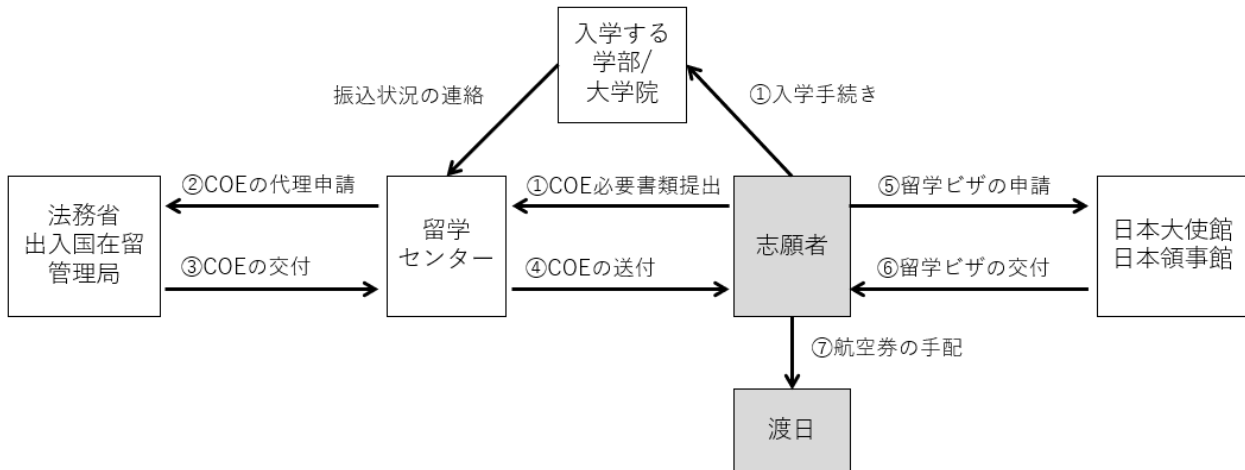
在留資格を申請するには、まず日本国内の出入国在留管理局に「在留資格認定証明書」(Certificate of Eligibility=COE)を申請する必要があります。早稲田大学では**入学手続きを完了した国外居住の外国籍学生に限り**、本人に代わって出入国在留管理局にCOEの代理申請を行います。代理申請後、COEが出入国在留管理局より交付され早稲田大学に送付されましたら、早稲田大学留学センターから申請者に送ります。COEを受け取った後は、国籍を有する国または居住国の日本大使館もしくは領事館にパスポートとともに持参し、「留学」ビザ（査証）を申請してください。COEの有効期間は3か月です。ビザを取得した後、COEの有効期間内に渡日する必要があります。出入国在留管理局での審査には2か月程度を要しますので、申請が入学直前にならないよう注意してください。

**【注】代理申請は、学費・諸会費（春学期分）を完了しないと行いません。**希望者は、すみやかに学費・諸会費（春学期分）を済ませ、早急に手続きを行ってください。

**【注】**代理申請に必要な書類と送付先については25ページの「在留資格認定証明書代理申請依頼書」をご覧ください。

## 【留学ビザ取得までの流れ（①→⑦）】

留学ビザ交付にかかる日数は大使館、領事館によって異なり、場合によっては3週間ほど要します。  
留学センターにCOE申請書類を提出後、申請予定の日本大使館・領事館へ連絡して、おおよその所要日数を把握しておいてください。



### (5) 〈査証免除／短期滞在の資格で入国して

査証免除／短期滞在（観光、商用、知人・親族訪問等90日以内の滞在で報酬を得る活動をしないう場合）で入国した場合、原則として一度出国し、国籍を有する国または居住国の日本大使館・領事館でCOEを提出し、留学ビザを取得してから再入国してください。しかしながら、入学試験日が年度末（2月末、3月）でCOEの交付が遅く、新学期前に帰国が難しい場合は、COEが発行されたら、出入国在留管理局で資格変更許可申請を行うことは可能です。ただし、例外的な申請となりますので、在留資格の変更が許可されない場合もあります。在留資格審査は出入国在留管理局が行うため、審査の期間や結果について、本学は一切責任を負いません。

**【注】30日以内の短期滞在の資格の場合、日本での資格変更はできませんので、一度出国し、国籍を有する国または居住国の日本大使館・領事館でCOEを提出し、留学ビザを取得してから再入国してください。**

### (6) その他注意事項

- ・早稲田大学留学センターが代理申請を行う在留資格は「留学」のみです。その他の在留資格を申請する場合は、自身で出入国在留管理局に申請してください。
- ・必要に応じて、出入国在留管理局から追加書類を要求されることがあります。
- ・事情により早稲田大学への入学を辞退する場合は、至急留学センターにお知らせください。また、他大学にも合格した場合、COEの交付申請が重複しないように注意してください。重複している場合、COEは交付されません。
- ・日本国籍を有する場合は、COEを申請できません。
- ・在留資格審査は出入国在留管理局が行うため、交付が遅れる場合や不許可となった場合、航空券の違約金等、本学は一切の責任を負いません。渡航手配は慎重に行ってください。
- ・在留資格「留学」の手続に関しては早稲田大学留学センター（E-mail:cie-zairyu@list.waseda.jp）へ問い合わせてください。

フィリピン/ベトナム/インドネシア/ネパール/ミャンマー/中国の国籍を有する合格者は、在留資格認定証明書（COE）の申請時に、通常の申請書類に加えて、結核を発病していないことを証明する「結核非発病証明書」の提出を求められます。国によって適用開始時期が異なりますので、対象国の国籍を有する方は、以下の資料で詳細を必ずご確認ください。

<https://www.waseda.jp/inst/cie/news/40765>

## ＜在留資格認定証明書代理申請依頼書＞

＜新入生用＞

◎下記書類をすべて同封のうえ、書留便(国際スピード郵便等)を利用して早稲田大学留学センターへ送付してください。

**【在留資格認定証明書の申請に必要な書類】** \*同封した書類に☑チェックをしてください。

- ① [在留資格認定証明書交付申請書](#) (3 ページ。6 ヶ月以内に撮影した顔写真 1 枚添付)  
[記入例](#)
- ② [在留資格認定証明書\(COE\)交付申請書類チェックリスト](#)
- ③ [各種確認書](#) ※記入例を必ず確認し、2番以外を書いてください。(2番は大学が記入します。)  
[記入例](#)
- ④ パスポートのコピー(顔写真のページ。別ページに名前について注釈がある場合はそのページも必要)
- ⑤ [経費支弁書](#) (本人以外の方が経費を負担する場合)
- ⑥ 経費支弁に関する書類

1	本人が経費を負担する場合	預金残高証明書※1(本人口座)
2	奨学金を受給する場合	奨学金受給証明書 ※2
3	本人以外が経費を負担する場合	預金残高証明書※1(経費負担者の口座)および経費支弁書

※1 預金残高証明書:口座名義人名、銀行名、日付、預金残高が確認できるもの。

預金残高の目安:少なくとも半年分の学費と生活費の合計額を満たしていること。

(預金残高証明書の通貨が日本円以外の場合は留学センターで日本円に換算して確認します。)

・生活費(住居費を含む):1か月あたり20万円程度。

・学費:所属の学部・研究科による。

日本語・英語以外の言語の場合は日本語訳または英訳を添付すること(翻訳公証は不要)。

※2 奨学金受給証明書:月額分が生活費と学費の月額分に満たない場合は、その不足分の補填を証明する預金残高証明書等もあわせて提出してください。

- ⑦ 在留資格認定証明書代理申請依頼書(本様式)

- ⑧ 結核非発病証明書

※フィリピン/ベトナム/インドネシア/ネパール/ミャンマー/中国の国籍を有する志願者は、在留資格認定証明書(COE)の申請時に、通常の申請書類に加えて、結核を発病していないことを証明する「結核非発病証明書」の提出を求められます。国によって適用開始時期が異なりますので、対象国の国籍を有する方は、以下の資料で詳細を必ずご確認ください。

<https://www.waseda.jp/inst/cie/news/40765>

**「在留資格認定証明書」の審査には 2-3 か月を要するため、早めに提出し登録料および学費・諸会費(春学期分)を速やかに完了することを推奨します。**

**宛先** 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-7-14-4F 早稲田大学留学センター「在留資格代理申請」係

(英字) Student Visa Section, Center for International Education, Waseda University

1-7-14-4F Nishi-Waseda, Shinjuku-ku, Tokyo 169-0051, Japan

TEL: 03-3203-9806

**問い合わせ先** [cie-zairyu@list.waseda.jp](mailto:cie-zairyu@list.waseda.jp)

氏名 <b>(英字表記)</b>	
住所 <b>(英字表記)</b>	
電話番号	
Eメールアドレス	COE は電子交付となり Eメールで送られます。変更があった場合は直ちにご連絡ください。
入学予定学部/研究科	
受験番号	



# 早稲田大学

## 理工学術院

「早稲田建築 A0 入試（創成入試）」に関するお問合せ先  
早稲田大学理工センター入試・広報オフィス

早稲田建築 A0 入試担当

【住所】 〒169-8555 新宿区大久保 3-4-1

【E-MAIL】 [fse-undergraduate@list.waseda.jp](mailto:fse-undergraduate@list.waseda.jp)

【Web サイト】 <http://www.waseda.jp/fsci/>